

開催地:石川

「人はなぜSNSを使うのか？ ～改めて考えるSNSの使い方～」

日付

2019. 8. 26

1班

人はなぜSNSを使うのか

→ SNSでの危険が伴う事

よりも自分の自己満足・安心感

他人に認められたい気持ち
が強いため人々はSNSを使う。

- ① SNSは今の時代情報を共有するの便利なツール
- ② 自分は被害にあわないと思っている
- ③ 昔と比べて自分のことを手軽に伝えやすい

課題

提言

- ・ サービスを提供している会社々
- ・ 事件や犯罪が起こらない
ようなルールを作ってほしい

2班

良い点(光)

- 同じ趣味の人と気軽に関係を持つことができる。
- 様々な意見を見ることができる。
- 友達の輪を広げることができる。
- 国外の人ともつながることができる。
- 情報共有がしやすい。

悪い点(影)

- 個人情報特定されやすい
- 「ふりかまし」がよくいる。
- 気軽に発言すると炎上する可能性あり。
- 文章での意思疎通が難しい。

自分達にできる対策

- アカウントを非公開にする
- 位置情報を許可しない
など

こうしてほしい!!

- SNSでのトラブルの罰を重くしてほしい (メディアによる公表)
- 災害情報を無料で発信してほしい
- 投稿やコメントに警告機機能をつけてほしい

3 SNSとは...

11王

世界中の人と言語を越えたつながり

により影響を与え合うことができるモノ。

※つながり = 経験や感情を発信・受信できる関係。

〈使われ方〉 自己表現 影響 コミュニケーション

- メリット
- ・知識が増える。
 - ・同志とつながれる。
 - ・新しい自分の発見。

- デメリット
- ・個人情報 の 悪用
 - ・害悪行為 が 広がる
 - ・価値観が異なる
 - ・うそ の 情報 がある

〈提言〉

事業者の方へ

- ・システム
 - ・個人情報にモザイクや確認が来る
 - ・自動的に削除される
 - ・自殺や死にたいなどのワード変換がきかないようにする
- ・運営がハトールある。

利用者の方へ

- ・発信者
 - ・リアルタイムで居場所を発信しないようにする。
 - ・特定されそうな情報を発信しないようにする。
- ・受信者
 - ・情報の取捨選択をする。

文科省の方へ

- ・道徳の時間を増やす
- ↳ 自分の意見を発信することも、柔軟に受け入れて受け止めることも大事。
- ・当事者が自らSNSについて考えられる時間を設ける。

(議論 + 話し合い)

SNSで出来ること

発信
→ 写真 動画 考え など

共有
→ 情報 自分 意見 など

収集
→ 情報 など、#タグが!

つながり
→ 知らない人でも
知っている人でも、メッセージの
やりとりができる。

メリット

- 発信
→ 気軽に発言できる
- 共有
→ いろいろな人とコミュニケーションがとれる
- 収集
→ たくさん人のことを知れる
- 自由 利便性
- 助け合い

デメリット

- プライバシー
→ 個人情報の悪用
- 情報
→ 全てが正しいとは限らない
- 自己責任
→ 自己責任が求められる
- 危険
→ 危ない人がいる
トラブルが起こる

なぜSNSを使うのか

いい面が多いから

- 便利だから
- ひまつぶしになる
- 自分の知りたいことを知れるから
- いろいろな人の意見を知れる
- 流行が分かる

SNS内での居場所がある

- つながりたいから
→ 交流を広げたいから
- 自分の場所をもうる
- 危険性を理解していない
- 大きなコミュニケーションツールだから

(提言) 上手にSNSと付き合うには

～自分で出来ること～

- 責任をとる。
- むやみに拡散しない。
- 危ないことは関わらないようにする。
- 軽はずみな言動は控える。

～やめてほしいこと～

- SNSの決まりをつくる。
- 有害なURLは、自動で消されるような設定をつくる。
- SNSの悪い面を知れる機会を設ける。

SNSとは?

いろいろな人と画面越しに情報共有や、
コミュニケーションを簡単にとれる場。